

## 接続指数について

接続指数は、過去の指数を便宜的に最新の平成17年基準指数に接続したもので、過去の基準指数にリンク指数を乗じて接続します。

旧基準指数の使用期間及びリンク係数の算出方法は次のとおりです。

旧基準指数	使用期間	リンク係数の算出方法
平成12年基準指数	平成10年～平成14年	$l_{12} = \frac{\text{平成17年基準指数の平成15年1月～3月の平均指数}}{\text{平成12年基準指数の平成15年1月～3月の平均指数}}$
平成7年基準指数	平成5年～平成9年	$l_7 = l_{12} \times \frac{\text{平成12年基準指数の平成10年1月～3月の平均指数}}{\text{平成7年基準指数の平成10年1月～3月の平均指数}}$
平成2年基準指数	昭和63年～平成4年	$l_2 = l_7 \times \frac{\text{平成7年基準指数の平成5年1月～3月の平均指数}}{\text{平成2年基準指数の平成5年1月～3月の平均指数}}$
昭和60年基準指数	昭和58年～昭和62年	$l_{60} = l_2 \times \frac{\text{平成2年基準指数の昭和63年1月～3月の平均指数}}{\text{昭和60年基準指数の昭和63年1月～3月の平均指数}}$
昭和55年基準指数	昭和53年～昭和57年	$l_{55} = l_{60} \times \frac{\text{昭和60年基準指数の昭和58年1月～3月の平均指数}}{\text{昭和55年基準指数の昭和58年1月～3月の平均指数}}$

なお、原指数・季節調整済指数いずれを接続する場合においても、リンク係数の算出には季節調整済指数を用いています。